

一般社団法人輝水会
平成 31（2019）年度第 1 回通常理事会議事録

日 時 令和元年 5 月 9 日（水） 午後 18 時 40 分～
場 所 新宿区新宿 3-38-1 新宿東口 ルミネエスト F7（ル） ハレノヒ
理事総数 3 名

監事総数 1 名
出席理事 3 名 手塚 由美、木畑 実麻、小川 彰
出席監事 1 名 阿部 英雄
オブザーバー 1 名 山中 章江

定款第 29 条の規定により、理事長手塚由美が議長席につき、過半数以上に当たる理事の出席を得ているので、本理事会は適法に成立した旨を告げ議事に入った。

記

【決議事項】

第 1 号議案 平成 30 年第 7 期事業報告及び決算報告承認の件

議長より、本件について、別添え付属資料を示しながら説明に入った。議場に諮ったところ、全員異議なくこれを了承し原案どおり承認可決した。

第 2 号議案 平成 30 年度第 7 期定時社員総会招集の件

議長より、本件について、別添え付属資料を示しながら説明に入った。議場に諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

第 3 号議案 平成 30 年度第 7 期定時社員総会会場の件

議長より、本件について、別添え付属資料を示しながら説明に入った。議場に諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

記

日時：平成 30 年 6 月 29 日（土曜日）

開催会場：東京都新宿区新宿 3 丁目-32-10 新宿三丁目貸会議室 5 F
ルーム 501A（26 名用）

時間：15：10～定時社員総会、終了後直ちに平成 31（2019）年度第 2 回通常理事会を開催する

第 4 号議案 監事選任の件

議長より、本件について、別添え付属資料を示しながら説明に入った。全員異議なくこれを了承し原案どおり山中章江氏を次期監事候補として総会に諮る旨承認可決した。

第5議案 能動的主体性プログラムの件（別紙参照）

議長より、本件について、別添え付属資料を示しながら、平成30年度事業報告書内、平成31年度の展望の「介護保険だけに頼らない能動的主体性プログラム」について、当法人として保健センター（専門相談課課長齋藤課長）と積極的に推進したい旨説明があった。小川理事より、エビデンスの構築は自己高揚感についてであり、能動的主体性の一部に当たるため、整合性があるという見解であった。全員異議なくこれを承認した。

【協議事項】

1. 今年度ホームタウンプロボノ支援の件（別紙参照）

議長より、本件について、別添え付属資料を示しながら説明に入った。理事会当日朝、東京都ホームタウンプロジェクト担当の岡本氏よりメールがあり、本年9月～10月の間1ヶ月限定で行う、新たなライトシフトプログラム（サポートするものが40～50歳限定）に当法人を推薦したいとの問い合わせがあった。内容に関する説明を行い協議した結果、東京都福祉保健局とのつながりも重要視されることから上記のプロボノ支援を受けることとした。

【報告事項】

1. HPリニューアルの件（小川理事より）

議長より、本件について、別添え付属資料を示しながら説明に入った。現在小川理事、笹島氏がHPリニューアルに関し月に数回会合を持ち作業を進めており、早急にリニューアルを進めたいとの報告があった。

2. 「リハビリテーション・スポーツ」の周知、啓蒙活動

議長より、本件について、別添え付属資料を示しながら説明に入った。今後も「リハビリ・スポーツ講座」の参加者を募る際に、参加を促すことのできる在宅医、支援者などに「リハビリテーション・スポーツ」とは何かを周知することが必要であるとの意見があった。

3. 運動疫学学会におけるポスター発表の件（木畑理事より）

議長より、本件について、別添え付属資料を示しながら説明に入った。本年6月22、23日開催の日本疫学学会において、木畑理事より「リハビリテーション・スポーツ教室開催における課題（仮）」のポスター発表を検討しているとの報告があった。

【追加の報告事項】

4. 小川理事より、2019年5月31日、6月1日開催される、(一社)日本脳損傷者ケアリングコミュニティ学会二宮大会において、昨年度行ったデイサービス夢子におけるリハ・スポーツの取り組みについて藤井氏が発表する際の、ポスター作製の準備を行うとの報告があった。

以上をもって本日の議事を終了したので午後20時05分、議長は閉会を宣した。
上記議事の経過の要領およびその結果を証するためこの議事録を作成し、出席理事及び
監事は記名押印する。

令和元年5月9日 一般社団法人輝水会

議長・理事長 手塚 由美 法人印

理事 木畑 実麻 印

同 小川 彰 印

監事 阿部 英雄 印